

第14回 国立大学法人信州大学学長選考・監察会議 議事要録(案)

日 時 令和7年9月26日(金) 14時15分～16時30分
場 所 本部管理棟5階第二会議室(WEB会議システムを併用)
出席者 太田(寛), 小川, 熊谷, 徳楽, 中島, 野上(議長), 萩本, 金井, 西, 廣瀬, 玉木,
奥山, 香山, 米倉, 村上, 永松 各委員
欠席者 太田(哲), 野原 各委員
陪 席 空閑監事, 廣田監事

配付資料の確認

議事要録の確認

議長から、第12回の本会議において承認された第11回学長選考・監察会議議事要録の確定版を今回配付しているので、確認願いたい旨の依頼があった。

続いて、議長から、第12回学長選考・監察会議議事要録(案)について、一部の委員から「議事録」形式での公開という要望があったため、議事記録の方法について各委員へ意見照会を行った結果、「議事録」形式の公開は、委員の発言の自由と率直な意見交換を阻害する等の懸念点が示されたことの説明があり、これらの懸念点を考慮し、第12回本会議の議事記録は、従前のおおり、議事要録形式で公開し発言の詳細は本会議の構成員内で共有していくことについて提案があった。

続いて、複数の委員から、各委員への意見照会結果を共有することについて要望があり、事務局から意見照会結果が配布された。

その後、種々意見交換が行われ、審議の結果、第12回学長選考・監察会議議事要録(案)について、従前の取扱いとすることが確認され、議事要録(案)の内容については、次回の本会議で改めて確認することとなった。

議 題

1 学長選考について

議長から、資料No. 1-1から3-5に基づき、現在の国立大学法人が直面する厳しい経営環境とリスクについて説明があった。

続いて、議長から、信州大学の発展を担う学長像を明確に定義することが最重要であり、今後の学長像の討議プロセスとして、信州大学が抱える課題や他大学の状況等の共有、求められる学長像の議論・意見の整理を行い、予定されているスケジュールに則り令和8年3月までに一定の結論を出していくことについて、提案があった。

続いて、議長から、議長提案の議論の進め方について監事に意見を求め、監事から、求められる学長像についての議論を本日多少なりとも意見交換できないかとの発言があったが、時間の都合上、本件については、次回以降の本会議において継続して議論していくこととなった。

議長から、太田哲郎委員及び議長が本年9月30日までの任期で退任することについて発言があった。

続いて、議長から、太田哲郎委員への謝辞及び学長選考会議を総括しての謝辞があった。

今後の本会議の開催について

11月26日に学長の業務執行状況を確認するための会議(対面)を開催予定。

学長選考に関する意見交換を行うための会議の開催の有無については、別途検討。

以 上